

『当院脳卒中患者における栄養状態と運動機能との関係』(仮)

【目的】脳卒中患者では入院期間が増加するとともにサルコペニアの有病率が増加すると言われている。また脳卒中後3ヶ月以内に栄養状態の悪化が見られるとの報告もある。そのため当院に入院された脳卒中患者の栄養状態と運動機能との関係を検討し当院での傾向をつかむことを目的とする。

【期間】2024年4月24日～2025年3月31日
※対象者の選定期間ではなく、データ解析終了見込み（結果発表）までの期間を含めること

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2020年01月01日～2023年2月29日の期間で
脳卒中の診断で当院に、入院し理学療法あるいは作業療法を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患、既往、転帰、FIM、PT・OT評価、血液検査データ 等

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 ・ 理学療法士

研究責任者 坂井 玄弥